

ネットワーク継電器検査成績書

納入先 _____

検査期日 年 月 日

工事番号 _____

形 式	ERR-NTC3	定 格 電 圧	220V cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	静 止 形	定 格 電 流	5 A cont.	補 助 接 触 器	DC A
準 拠 規 格	DC 110V	整 定 範 囲	67-1:2.5A, 67-2:1相15mA, 67-T:1~10S, 78:1~8V		
付 属 品	ZG1-D	製 造 番 号		器 具 番 号	

試験項目・試験結果 温度 _____ °C 湿度 _____ %

試 験 項 目	試 験 内 容	試 験 結 果
構 造 検 査	外観・構造・表示事項及び塗装	
絶 縁 抵 抗 試 験	回路一括・外箱間：10MΩ以上（規格値）	
耐 電 圧 試 験	回路一括・外箱間：2.0kV 60Hz 1分間	
特 性 試 験	（注）下記項目の試験を実施する。	

1. 不動作試験

- （1）電圧：定格値の0~120%で不動作の事（電流：開放）
- （2）電流：定格値の0~200%で不動作の事（電圧：短絡）
- （3）制御電源入・切、低下、瞬断で不動作の事

2. 逆電力遮断動作値試験（67-1, 67-2）

電圧（NV）：定格値 [判定基準：15mAの±20%以内, 2.5Aの±10%以内]

整 定	相 位 相	A	B	C
		Vacに対しlag145°	Vbaに対しlag145°	Vcbに対しlag145°
15mA (L)		mA	mA	mA
2.5A (H)		A	A	A

3. 位相特性（67-1, 67-2）

電圧（NV）：定格値 [判定基準：I=0.5Aにてlead123°±2°, lag60°±5°以内
I=5Aにてlead120°, lag60°±10°以内]

整 定	相 入 力 位 相	A		B		C	
		lead	lag	lead	lag	lead	lag
15mA(L)	0.5A	°	°	°	°	°	°
	2.5	°	°	°	°	°	°
	5	°	°	°	°	°	°
2.5A(H)	5	°	°	°	°	°	°

承認	作成

ネットワーク継電器検査成績書

製造番号

4. 逆電力遮断減感度時限 (67-T) [判定基準: 最大整定の±5%以内]

電圧 (NV) 定格値, 電流: 0 → 整定値の200%, 位相: lag 145°

整 定	1 s	2 s	4 s	6 s	8 s	10 s
動作時間	s	s	s	s	s	s

5. 動作時間 (67-1, 67-2) [判定基準: 15mA整定の場合1s以下, 2.5A整定の場合60ms以下]

整定	相	A	B	C
15 mA (L)		ms	ms	ms
2.5 A (H)		ms	ms	ms

6. 投入電圧動作値試験 (78) [判定基準: 各整定値の±10%以内]

整 定	1 V	2 V	4 V	6 V	8 V
動作値	V	V	V	V	V

7. 位相特性 (78) [判定基準]

- ・ FV= 2Vにてlead90°, lag0° の± 7° 以内
- ・ FV= 5Vにてlead90°, lag0° の±15° 以内
- ・ FV=20Vにてlead90°, lag0° の±20° 以内

整定: 最小, 電圧 (NV) : 定格値

入力電圧 (FV)	2 V	5 V	20 V
投入位相	lead	°	°
	lag	°	°

8. 動作時間 (78) [判定基準: 2sの±0.4s以内]

電圧 (NV) : 定格値, 投入電圧 (FV) : 0 → 整定値 × 200%

位相: lead 45° (NVのab相に対し)

整 定	動作時間
V	s

9. 無条件投入試験 (78)

電 圧 (NV) : 33 V (定格の15%)

投入電圧 (FV) : 176 V (定格の80%)

位相: lead 45° 及び lead 225° (NVのab相に対し) にて動作する事。

ネットワーク継電器検査成績書

製造番号

10. 不足電圧動作値 [判定基準：整定値の±10%以内]

整定	相	A	B	C
	V	V	V	V

11. 不足電圧動作時間 [判定基準：50ms以内]

電圧 (NV) : 整定値 × 200% → 0

整定	相	A	B	C
	V	ms	ms	ms

SAMPLE